

平成28年度世田谷区北沢タウンホールESCO事業実績について

※10月～3月改修工事に伴うホール等休館により9月までの半年間実績。

1. 光熱水費におけるESCO導入効果

光熱水費の実績を下図に記します。

ESCO事業導入により、光熱水費を、約23%(約820万円/4月～9月)削減することができました。これは、ESCO事業によるエネルギー削減効果から計算した、光熱水費4月～9月の削減保証額(約400万円)を達成した数値となっています。

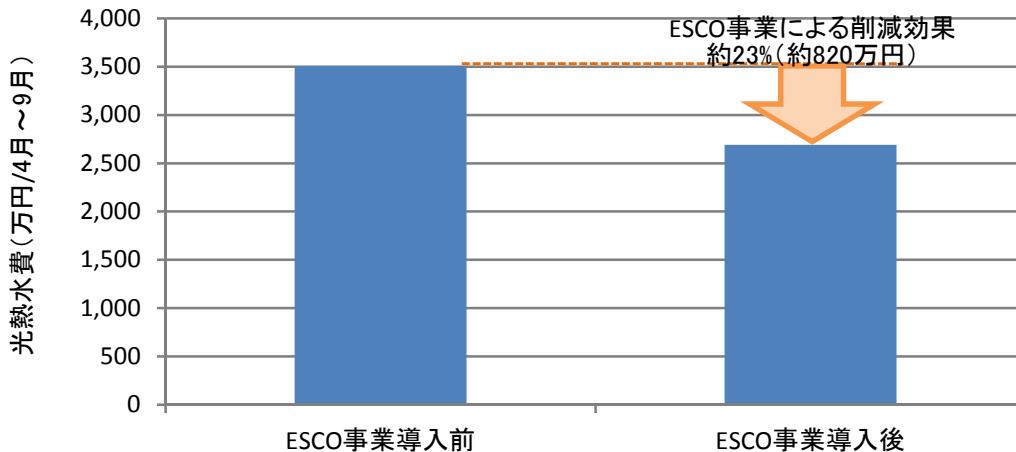


図: 光熱水費の平成28年度実績値(4月～9月)

2. CO₂排出量の削減効果に関して

4月～9月(半年間)のCO₂排出削減量は約148トンで、削減率は約25%です。

これは、ブナの自然林に換算すると約114ヘクタール(東京ドーム約24個分・世田谷区の約2%の広さ)のCO₂吸収量に相当します。

3. 省エネ・節水の効果に関して

一次エネルギー消費量と、上水使用量を、それぞれ下図に記します。

ESCOによる対策を実施することで、一次エネルギー消費量は約25%(約2,800GJ/4月～9月)、上水使用量は約4%(約300m³/4月～9月)の削減となっています。

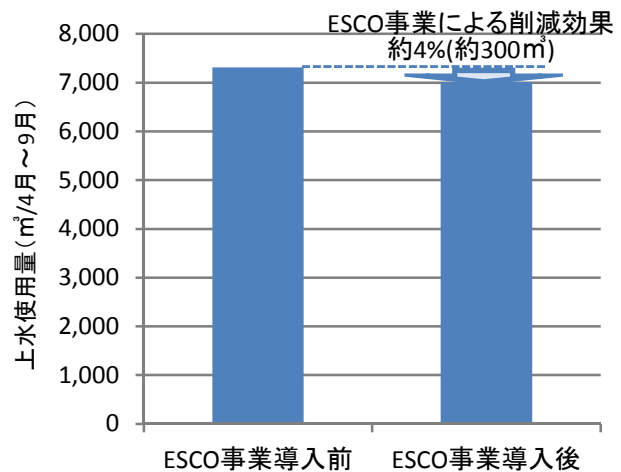
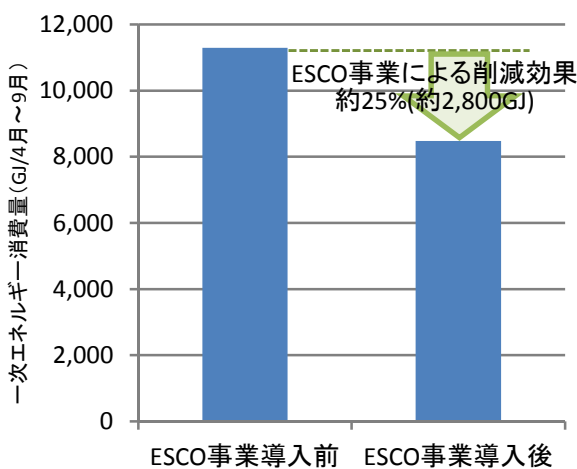


図: 一次エネルギー消費量の平成28年度実績値(4月～9月) 図: 上水使用量の平成28年度実績値(4月～9月)

【一次エネルギーについて】

原油、天然ガス、石炭などの化石資源や、原子力発電の燃料としてのウランなどのエネルギーを生み出すための資源を一次エネルギーといいます。そして、一次エネルギー消費量とは、電力や都市ガス(二次エネルギー)の消費量を、それらの電